

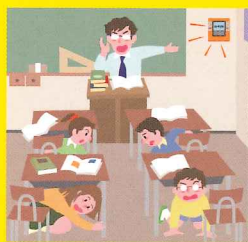
緊急地震速報のアネット

地震動予報業務許可事業者
(許可第 101号)

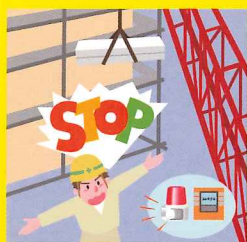


緊急地震速報

来る前に知る



School



Construction Site



Factory



Department Store



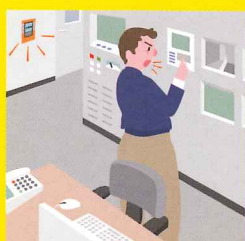
Restaurant



Amusement Park



Office



Apartment



Convenience Store



Hospital

大きな揺れが来ることを事前に知り、備えることができれば、
地震から財産や生命を守ることができます。

ANET は地震災害軽減のため、
信頼の緊急地震速報サービスを提供します。

安全と安心をお届けする 確かなネットワークの構築をめざして



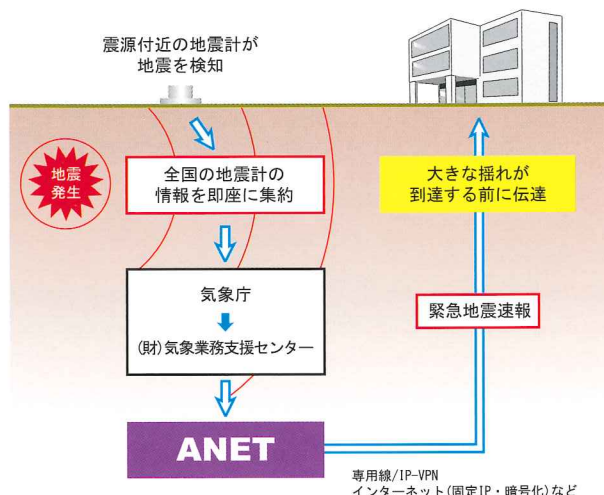
ANETの緊急地震速報配信サービス

緊急地震速報とは

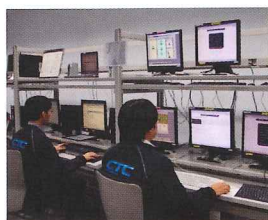
地震波には、早く伝わるP波(初期微動)と、伝播速度は遅いが大きな揺れを伴うS波(主要動)があります。気象庁は全国に設置された約1000箇所の地震計によって、地震発生の際のP波を検知して、即時に震源の規模(マグニチュード)と位置を推定し、それら震源情報を各地域の震度予測とともに「緊急地震速報」として配信します。

※ただし、緊急地震速報は、地震が発生してから少ない観測データでの推定情報であるため、震源に近い場所では大きな揺れ(S波)が来る前に間に合わなかったり、予測震度に誤差があるなどの技術的限界もあります。詳しくは気象庁HPをご覧ください。

緊急地震速報により大きな揺れが来ることを事前に知ることができれば、施設や設備の運転を自動制御したり、放送やアラーム装置などで通報し人々に注意喚起することで、地震から財産や生命を守ることができます。ANETは世の中の地震災害を軽減するため、鉄道で培ったノウハウを基に信頼の緊急地震速報サービスを提供します。



ANET 配信センター



(株)ANETは(財)気象業務支援センターから独立した2本の回線で、堅固なデータセンター内に設置した2重系の受信サーバで緊急地震速報を受信し、さらに2重化した配信サーバを介して、お客さまに緊急地震速報や地震動の予測結果を配信しています。

気象業務支援センター

独立 2 回線

物理 1 回線
論理 2 回線

専用線
IP/VPN
インターネット

※通信回線はお客様側で契約、機器設置、LAN環境整備を行っていただきます。これらについても、別途費用にてご相談承ります。

ANET 配信センターの特徴

- 信頼の365日24時間有人の配信センター。
- 高耐震性能を保持し、自家発電装置を含む2系統以上の電源を確保した万全の配信センター。
- お客様の受信システムとの通信状態を常時監視。受信不良を管理者に通知。

※ ANETの配信センターは伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(CTC)のデータセンター内にあります。

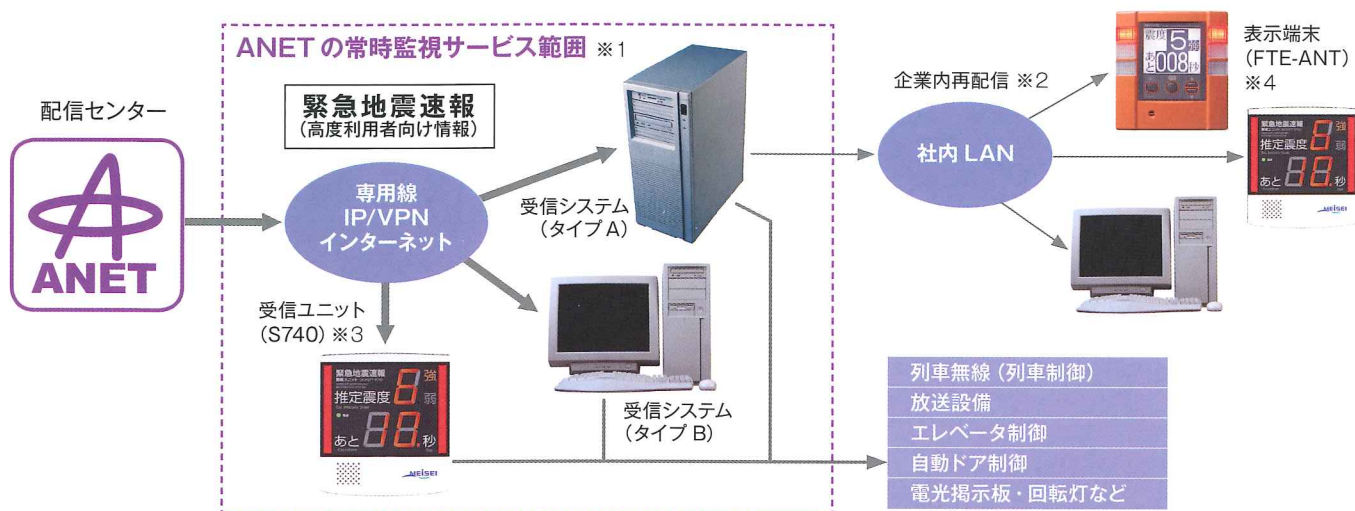
ANET 受・配信サーバの特徴

- 完全2重系で、支援センターの片系がダウンしてもANETのお客さまには常に2重の情報を配信。
- シンプルな構成で運用の信頼性が高い。
- お客様のご要望に応じた通信回線による配信。
(専用線、IP-VPN、インターネット(光、ISDN)など)



弊社は、新幹線の早期地震防災システム開発および緊急地震速報に関して気象庁との共同研究を行ってきた（財）鉄道総合技術研究所のグループ会社として 2005 年 10 月に設立され、そのノウハウを引き継いで、緊急地震速報の配信並びに受信システムの開発・維持管理等を行っております。高度利用者向け緊急地震速報の配信開始以来、首都圏のほぼすべての鉄道会社様はじめ、中部、関西圏の鉄道会社様、駅ビル等の商業施設、病院、工場、事務所、建設現場など様々な分野のお客様にご利用いただき、配信から受信システムの維持管理まで、サービス全体に高評価をいただいております。今後も緊急地震速報の利活用に関する技術開発と普及、高品質のサービス提供に努めてまいります。

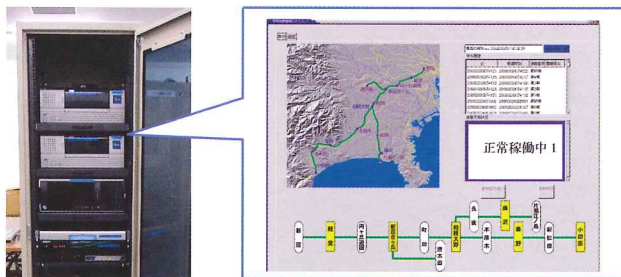
ANET の緊急地震速報受信システム



- ※1 点線範囲内の回線、受信装置の死活監視を 365 日 24 時間行い、障害発生時はメールや FAX でお客様側管理者様に通報します。
- ※2 企業内の再配信先は常時監視対象外ですが、別途契約により常時監視することもできます。
- ※3 受信ユニット S740 は明星電気社製の製品です。詳しくは明星電気 (株) HP をご覧ください。
- ※4 表示端末 FTE-ANT はパトライト社製の製品です。詳しくは (株) パトライト HP をご覧ください。

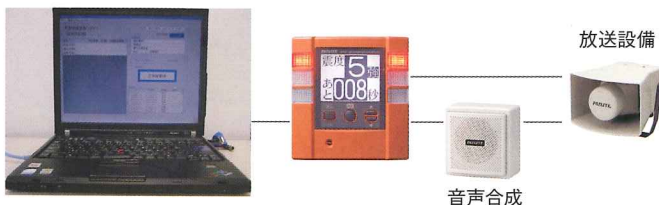
受信システム (タイプ A)

鉄道総研監修の被害推定モデルの組み込みや各種地震動指標 (計測震度、最大加速度、SI 値など) の予測などユーザの様々なご要望に対応します。多重系への対応、周辺装置のカスタマイズ、企業内他部署への再配信も可能です。列車など交通機関や工場・プラント、建設現場などの施設、設備などの自動制御など高い信頼性が求められるシステムの構築に適しています。



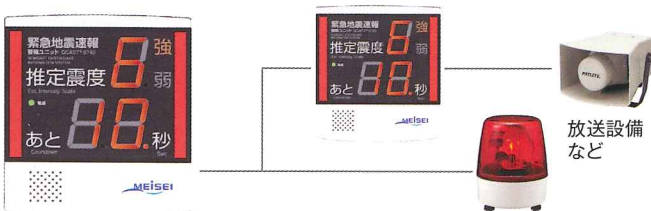
受信システム (タイプ B)

受信・発報の標準的な機能を装備しています。受信システムタイプ A の基本機能に加えて、簡易なカスタマイズに対応できます。PC 1 台の構成が標準です。表示端末等への情報の配信も可能です。中小規模な設備の自動制御に適しています。また、ビルや工場、病院、店舗などの館内放送やエレベータ、自動ドア制御などに適しています。

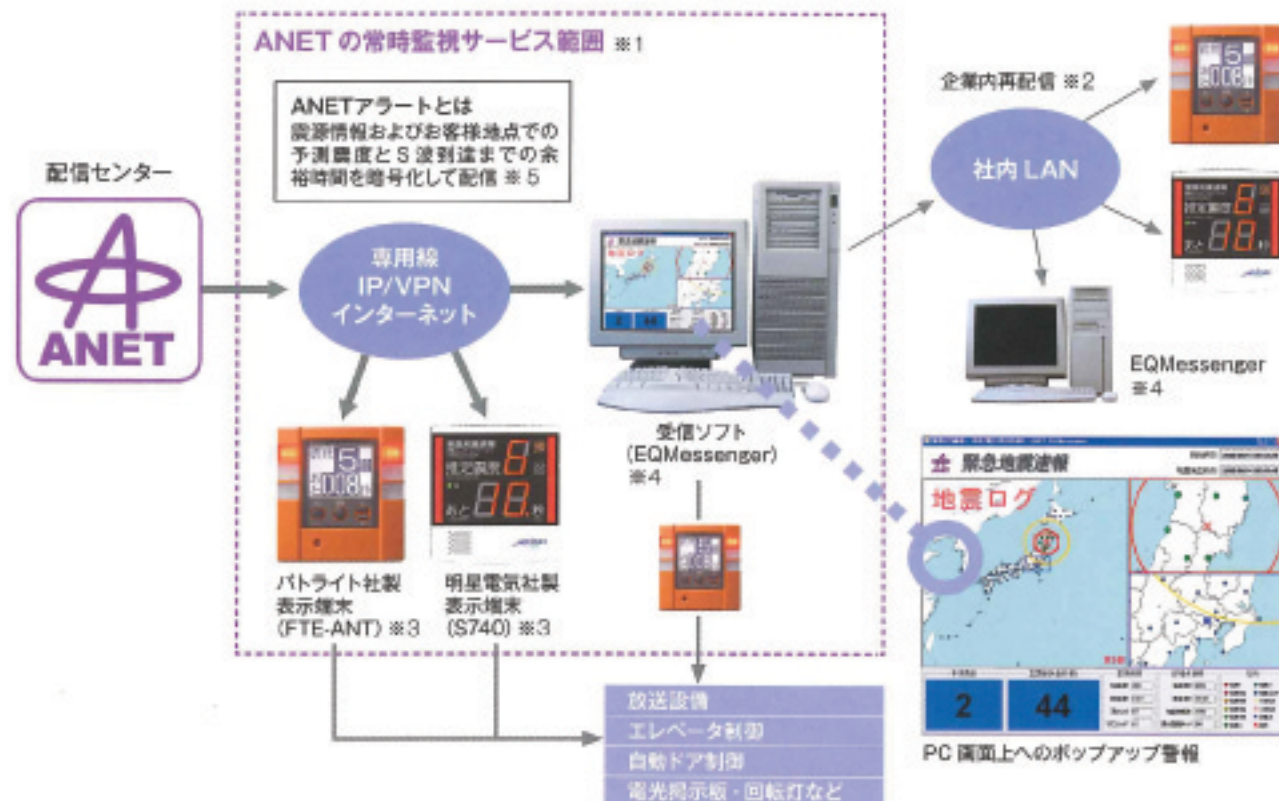


受信ユニット

受信箇所での予測震度および S 波到達までの時間を計算し、表示するとともに音と音声で通報します。接点出力や他の受信ユニットへの再配信機能があります。ビルや工場、病院、店舗などの館内放送やエレベータ、自動ドア制御などに適しています。



ANETアラート 受信端末およびソフト (EQMessenger)



- ※1 点線範囲内の回線、受信装置の死活監視を365日24時間行い、障害発生時はメールやFAXでお客様管理担当者様に通報します。
- ※2 企業内の再配信先は常時監視対象外ですが、別途契約により常時監視することもできます。
- ※3 受信ユニットS740と表示端末FTE-ANTはANETアラートの暗号化に対応しています。
- ※4 受信ソフトEQMessengerには、機能により幾つかのバージョンがあります。(詳細は<http://www.anet.net/service/receive/soft.html>を参照ください)
- ※5 簡易な監視で対応可能な場合、通常料金よりも安価な配信サービスもあります。

ANETのシステム監視・保守サービス

ANETではお客様の緊急地震速報システム(通信回線および受信装置)の稼働状況を常時監視し、システムに障害が発生した場合は、お客様ご指定の方法で通報するとともに障害原因を切り分けし、回線会社や受信装置のメーカーに連絡して障害復旧対応を手配します。

また、365日24時間有人のコールセンター(ACC)にてお客様からのお問い合わせにお応えします。監視サービスにはスタンダードプランとシンプルプランがあります。

監視・保守サービス内容	スタンダードプラン	シンプルプラン
ヘルスチェック	約15秒/回	数分/回
障害通報	365日24時間 自動でメール通報 有人で電話・FAX通報も可	365日24時間 自動でメール通報
障害問い合わせ受付	365日24時間(電話・メール)	営業日9時~17時(電話・メール)
障害時対応	ACCにて障害原因切り分け 回線会社や装置メーカーに連絡	一次対応はお客様
ルータ保守	オンサイト保守(別途契約)	オンサイト保守(別途契約)
個別テスト報の配信	Webにてお客様任意に設定可	対応不可
個別配信ログの保存・開示	対応可	対応不可

ANETの緊急地震速報 トータルソリューション & サービス

ANETは、緊急地震速報の活用方法に係わる調査・コンサルティングから、受信システムやソフトの設計・製作・設置、ならびに緊急地震速報の配信、システムの監視・保守に至るまで、全てのソリューション&サービスを一括して提供いたします。

